

# APPEAL

発行者  
JR 東海労関西地本  
大阪台車検査車両所分会  
2013年 7月10日  
NO.33

**投票へ行こう！！**

**平和憲法・原発・暮らしが危ない！**

**私たちの未来を左右する重大な選挙**

**いつ行くの？**

**今でしょう！！**

以下の引用は、ヒトラー率いる「ナチ党」が徐々に拡大していく共産主義者への迫害に対し、恐怖を感じつつも声を上げられなかったマルチン・ニーメラー牧師の有名な告白文です。

「ナチ党が共産主義を攻撃したとき、私は自分が多少不安だったが、共産主義者でなかったから何もしなかった。ついでナチ党は社会主義者を攻撃した。私は前よりも不安だったが、社会主義者ではなかったから何もしなかった。ついで学校が、新聞が、ユダヤ人等々が攻撃された。私はずっと不安だったが、まだ何もしなかった。ナチ党はついに教会を攻撃した。私は牧師だったから行動した一しかし、それは遅すぎた。」

「自分には関係ない」と見て見ぬふりをしていたら、己がいざ迫害対象になると、社会には声を上げる人は誰もいなかったというものです。

これを現在の憲法問題や、原発、オスプレイの問題に当てはめてはどうでしょうか？

自民党の「憲法改正草案」では、天皇を元首にし、戦争のできる国を目指しているといえます。  
原発・核の脅威を将来に引き継いでいけるのでしょうか？  
今回の選挙は自分たちの子供、孫に関わる重要な選挙ですよ！

**私たちは職場の声を訴えていきます！**